

平成 29 年 度
事 業 報 告 書
第 21 期

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

社会福祉法人 長寿の森

目 次

特別養護老人ホーム	1
短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護	17
通所介護・介護予防通所介護	20
居宅介護支援事業所	25
ケアハウス	29

平成 29 年 度
事 業 報 告 書
第 21 期

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

特別養護老人ホーム

特別養護老人ホーム 介護部門

1. 定員及び現在員 平成30年3月31日現在
 定員 86名 現在員 86名 (男性 19名 女性 67名)
 うち 旧措置者 1名 (男性 0名 女性 1名)
2. 利用状況

29年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延入居者数 (人)	目標	2,554	2,639	2,554	2,639	2,639	2,554	2,639	2,554	2,639	2,639	2,384	2,639	31,073
	実績	2,579	2,664	2,555	2,658	2,660	2,607	2,659	2,558	2,660	2,659	2,402	2,665	31,326
入所率(%)	目標	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99
	実績	99.96%	99.92%	99.03%	99.70%	99.77%	101.05%	99.74%	99.15%	99.77%	99.74%	99.75%	99.96%	99.78%



・空床期間があるも年間稼働率99%以上を維持することができている。

・スライディングボードを中心に福祉用具を使用し、利用者・職員の身体的精神的負担の軽減に取り組むことができた。

・多職種協働で取り組みをするも、入院につながるケースがあり、改善できずに健康状態の保持につながらなかった。

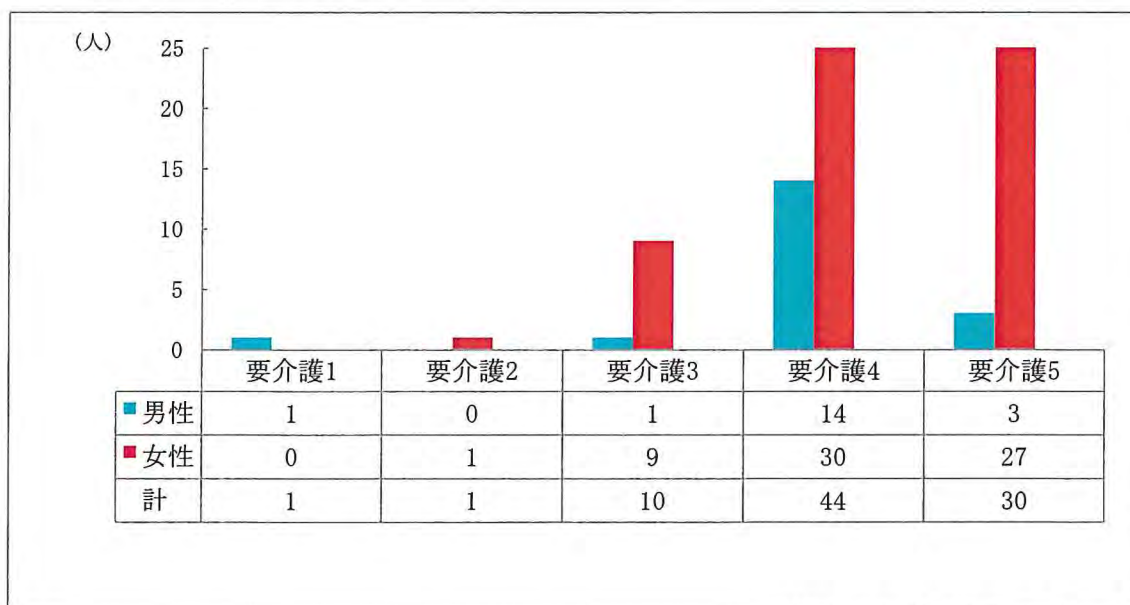
3. 在園者年齢状況

	男 性	女 性	合 計
64歳以下	0人	0人	0人
65歳 ～ 69歳	4人	1人	5人
70歳 ～ 74歳	4人	2人	6人
75歳 ～ 79歳	3人	2人	5人
80歳 ～ 84歳	3人	17人	20人
85歳 ～ 89歳	2人	14人	16人
90歳 ～ 94歳	2人	21人	23人
95歳以上	1人	10人	11人
合 計	19人	67人	86人

平均年齢	78.6歳	88.2歳	86.1歳
最低年齢	66歳	68歳	66歳
最高年齢	103歳	100歳	103歳

平均在所期間	2年 5ヶ月 0日 (882 日)	3年 2ヶ月 18日 (1,117 日)	3年 0ヶ月 15日 (1,110 日)
--------	-----------------------	--------------------------	--------------------------

4. 利用者要介護度別人数内訳



※平均要介護度 4.17

5. 市町村別入退所者状況

(単位：人)

	H29. 4. 1 現在員	平成29年度		退所理由	H30. 3. 31 現在員
		入所者数	退所者数		
阿見町	71	21	21	永眠 18名 家庭復帰 1名 長期入院 2名	71
稲敷市	3	0	0		3
美浦村	3	1	2	永眠 2名	2
土浦市	3	1	1	長期入院	3
牛久市	2	2	3	永眠 2名 長期入院 1名	1
つくば市	1	1	0		2
銚田市	1	0	0		1
東京都江戸川区	1	0	0		1
東京都世田谷区	0	1	0		1
熊本県益城町	1	0	0		1
計	86	27	27		86

※入所前の状況

ショートステイ利用中	9人
病院	9人
老人保健施設	5人
在宅	3人
サービス付き高齢者向き住宅	1人

6. 入退所者数の状況（月別）

定員86名

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
前月末 在所者数 (A)	86	85	86	86	85	86	86	86	85	86	86	86	1029
新規入所者 数 (B)	1	5	3	2	3	1	3	0	3	2	1	3	27
退所者数 (C)	2	4	3	3	2	1	3	1	2	2	1	3	27
入院者数	0	0	2	0	0	0	0	1	0	1	0	1	5
月末在所者 数 (A+B -C)	85	86	86	85	86	86	86	85	86	86	86	86	1029

7. 面会者数の状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ人数	472	434	492	449	483	438	469	450	478	484	337	447	5,433
1日あたり 面会者数	15.7	14.0	16.4	14.5	15.6	14.6	15.1	15.0	15.4	15.6	11.6	14.4	14.8

8. 移動理美容利用者数の状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
倉持床屋	10	11	9	9	7	8	7	6	7	7	6	7	94
ジャスミン 理容	29	35	31	29	43	26	32	36	34	34	30	36	395
計	39	46	40	38	50	34	39	42	41	41	36	43	489

9. 出張売店利用者数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	10	10	7	8	11	9	9	11	7	10	8	10	110

10. 入浴の状況

(1) 洗身

(単位：人)

	全介助	一部介助	介助不要
本館	31	31	0
新館	16	7	1

11. 食事の状況

(1) 食事の場所

(単位：人)

	食堂	居室
本館	60	2
新館	24	0

(2) 食事の種類

主食

(単位：人)

	ご飯	おにぎり	混合	全粥	ゼリー粥	ペースト粥	経管栄養
本館	15	2	2	30	2	9	2
新館	9	0	0	9	2	4	0

副食

(単位：人)

	常菜	一口大	刻み	ソフト5点盛	ソフト3点盛	経管栄養
本館	5	18	20	15	2	2
新館	8	4	5	6	1	0

(3) 食事方法

(単位：人)

	箸・自力	スプーン・自力	一部介助	全介助	経管栄養
本館	7	31	14	8	2
新館	6	18	4	5	0

12. 整容

(1) 着脱の自力度

(単位：人)

	全介助	一部介助	介助不要
本館	12	50	0
新館	11	12	1

(2) みだしなみ (洗面・手洗い・整髪)

(単位：人)

	全介助	一部介助	介助不要
本館	10	40	12
新館	6	17	1

13. 身体レベルの状況

(単位：人)

	独力で歩行	シルバーカー使用独歩	手引き歩行	車椅子	寝たきり
本館	1	4	2	55	0
新館	3	3	2	16	0

14. 排泄の状況

(単位：人)

	おむつ	居室トイレ	居室トイレ (夜間用)
本館	28	20	14
新館	8	12	4

15. 待機者数 (H30. 3. 31現在)

男性 33名 女性 39名 計 72名

要介護度別

(単位：人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男性	3	5	11	8	6
女性	7	4	12	10	6

居住地別

(単位：人)

	阿見町	町外					
		土浦市	稲敷市	牛久市	つくば市	美浦村	県外
男性	20	3	1	3	1	1	3
女性	30	5	0	2	0	0	3

現在の居場所

(単位：人)

	在宅	医療機関	老健	他特養	グループホーム	有料	その他
男性	13	13	5	1	1	3	1
女性	17	6	5	1	1	1	3

入所希望時期

(単位：人)

	今すぐ	必要時
男性	30	1
女性	31	7

※未記入3名

15. その他活動報告

月例行事	実施日
カラオケクラブ	毎週
ミニ喫茶	第3木曜日
理美容室	月1回
売店	第4火曜日
華道サークル	第2木曜日
誕生会	随時

職員会議等	実施日	内容
看取りカンファレンス	毎週火曜日	看取り対象者に対する生活向上の検討
ポスト会議	第1火曜日	各セクションのリーダーによる施設全体に関する会議
防火管理委員会	第2火曜日	防災対策会議
給食会議	第2火曜日	利用者の食事に関する会議
入所判定会議	第2火曜日	入所可否の検討
勉強会・施設内研修	月1回以上	介護知識・技術向上の勉強会
看取り施設内研修	月1回	看取り対象者に対する精神的ケア等の研修
感染症施設内研修	月1回	感染に関する研修
事故防止対策施設内研修	月1回	事故防止及び再発防止の為の研修
広報委員会	月1回	広報誌の作成及び行事関係の掲示物の作成
コンチネンス委員会	月1回	利用者の排泄及び消耗品に関する会議
入浴委員会	月1回	入浴業務の効率化の検討
リハレク委員会	月1回	利用者の基本動作介助に関する会議
口腔衛生委員会	月1回	利用者の口腔清潔に関する会議
看取り介護委員会	3ヶ月に1回	看取り対象者に対する精神的ケア等の検討
感染症対策委員会	3ヶ月に1回	利用者及び職員の感染予防に関する会議
事故防止対策委員会	3ヶ月に1回	事故防止及び再発防止の為の会議
褥瘡予防委員会	3ヶ月に1回	様々な視点からの褥瘡予防の検討
身体拘束カンファレンス	3ヶ月に1回	利用者の行動制限を行わない為の検討
調整会議	随 時	介護課、看護課、相談課の問題点の抽出・改善
ミニスタッフ会議	随 時	業務の見直し、改善等やケア認識統一する会議
ヒヤリハットカンファレンス	随 時	リスク管理の検討
ケース会議	随 時	利用者の処遇について検討
入所事前カンファレンス	入所日	入所者の状態把握、情報の共有
追悼カンファレンス	永眠1週間後	看取りに関する反省点等の話し合い

16. ボランティア状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人仁の会 (シーツ交換)	17	24	16	18	0	23	36	24	23	24	29	23	257
さわやか (シーツ交換)	16	18	18	18	16	21	21	19	19	5	22	13	206
ヘアサロンクラモチ (散髪)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
ジャスミン (移動美容室)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
絵画教室	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
松本商店	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
華道	2	2	2	2	2	2	2	2	2				18
傾聴ボラ	2	2	3		2	3	2	2					16
県立医療大BORAぼらんていあ										4			4
あゆみ太鼓 (太鼓演奏)				10									10
喜和会 (踊り)				9									9
中学生いきいき介護教室				6									6
ピカケ (フラダンス)				10									10
アルモニコス (ギター)						8							8
快の会 (朗読)						7							7
月延べ人数	45	54	47	81	28	65	69	55	52	41	59	44	640

17. 実習状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
江戸崎総合高等学校					36				8				44
筑波研究学園専門学校					10								10
東京医科大学霞ヶ浦看護専門学校			30										30
茨城県立医療大学							4						4
リリー子ども&スポーツ専門学校					5								5
帝京平成大学					2								2
常磐大学					5								5
月延べ人数	0	0	30	0	58	0	4	0	8	0	0	0	100

年間行事実施状況

月 日	行 事 名	内 容
平成29年 4月4日～ 4月13日	お花見ドライブ	阿見町総合運動公園までドライブに行き、公園内の桜の下散歩を行った。行き帰りの道中も利用者は楽しそうに過ごされていた。花を見て笑顔になられ、気持ちが良いと言っていたのでリフレッシュになり、季節を感じて頂けたようだった。
5月14日	母の日	職員で作ったカードや花束を受け取り、利用者の笑顔が見れて良かった。また、カラオケにて母にまつわる歌を歌ったり、和やかな時間を過ごす事ができた。
6月18日	父の日プチ居酒屋 (本館)	ノンアルコールのお酒を提供し、カラオケを行いながら居酒屋風の雰囲気味わって頂いた。本館全体の希望する利用者に参加していただいた。
6月18日	父の日(新館)	ダンボールで作成したゴルフクラブとカップでグランドゴルフ風のゲームを楽しんでいただいた。利用者は笑顔でゲームを行い、楽しんでいる様子がみられた。
7月7日	七夕	七夕に向けて作成した笹の葉を鑑賞しながら七夕の由来についてや短冊の願いについての話を聞いた。
7月23日	納涼祭	天候が悪く、急遽施設内で行うことになった。慰問は盛り上がりつつあったが、屋台の食べ物をご家族と一緒にいる利用者は食べていたのに食べられない利用者もいて不公平さを感じた。今後も天候が悪いことも考えられるため、どう対応するべきなのか検討する。
7月27日	喫茶ツアー	ココス阿見店に外出して、ご自身で好きなデザートを選んでいただき皆で頂いた。利用者は普段よりも笑顔や発語が多く、終始笑顔が見られ楽しめた様子であった。
9月10日	敬老会	特養・ケアハウス合わせて13名の表彰が行われ、その後プロジェクターにてお祝いメッセージのスライドショーを上映した。慰問ではアルモニコス様より数々の名曲をギター演奏にて披露して頂き、歌詞カードを見ながら皆で歌う場面も見られた。式典終了後、利用者は家族と共に食事会を楽しまれた。
10月19日	オープンカフェ (ハロウィン)	10月という事もあり、テーマをハロウィンにし、利用者・職員で飾りを手作りした。ハロウィンを知らない利用者もたくさんいたが、説明しながら楽しく制作できた。当日は利用者・職員が仮装し、始めは恥ずかしがる利用者も楽しむ様子が見られ普段とは違う明るい笑顔の写真が撮れた。
11月5日	運動会	運動会を行い、ボール送り・着せ替え競争・メダル取り競争・玉入れの4種類の競技を行った。利用者が夢中になって楽しまれ成功したと思う。
11月16日	オープンカフェ	当日誕生者の方がおり、誕生会をオープンカフェで行った。いつもと違う雰囲気でもとても和やかだった。
12月3日	ドライブ (クリスマスコンサート鑑賞)	気分転換の為、本郷ふれあいセンターにて行われるクリスマスコンサートを鑑賞しに行った。当日は快晴でドライブ日和であり参加者も意気揚々であった。会場の最前席に案内され、参加者全員懐かしいクリスマスソングに耳を傾けられており時折口ずさむ様子もあった。途中、会場の参加者全員で合唱するパートもあり終始飽きのこないコンサートであった。

月 日	行 事 名	内 容
12月21日	オープンカフェ (クリスマス会)	普段は地域交流スペースにて実施しているが、エアコン工事の関係により新館1階で実施した。場所が日常と変わらない場所での実施だったが、テーブルクロスをかけたリクリスマスカードをテーブルに置いたりする他、音楽を流したり職員がサンタクロースの衣装を着用する等したことで雰囲気が変わり楽しむ様子が見られた。サンタクロースの衣装を着たいと話さ方が多く、着用して写真を撮ると喜ぶ様子が見られた。
平成30年 1月4日	新年会	お正月の雰囲気を味わう為、ノンアルコールビールと甘酒の提供を行った。福笑いを行い、ペアを作りどのペアが一番上手にできるか競ったが、普段レクリエーションに参加したがない利用者が参加してくれて良かった。年賀状を用意したところ、年賀状が届いて喜び大切に保管して下さる方もいて良かった。
2月14日	バレンタインデー	ペットボトルにハートの的をつけ、テーブルや床に置きボールを当てて倒すゲームを行った。テーブルに置いて行った利用者はボーリングのようにボールを転がして少しの力でも倒せた。また、麻痺がある方でも倒す事ができた。床に置いて行った利用者は高さを利用しその勢いでペットボトルを倒す事ができた。予想していたよりも多くの利用者が参加できた。次回は足で蹴り倒すレクリエーションもやって見たい。
2月15日	オープンカフェ	利用者はチョコレートフォンデュ初体験の方ばかりで大いに楽しまれていた。エアコンをつけるのが遅くなってしまい、会場になかなか誘導できなかったことが反省点である。
3月3日	ひな祭り	レクリエーションにて折り紙で工作したつるし雛を飾り喜んでいただけた。雛人形の顔出しパネルも皆で貼り絵をして作成した。一人一人お雛さまやお内裏様になり写真撮影も笑いあいながら楽しく行うことができた。
3月30日	町内散歩	近所のぽかぽか陽気で景色も楽しめてはいたが、観光する場所が風が強く、羽織るものは用意できていたが、ひざ掛けの準備もするべきだった。



お花見ドライブ



納涼祭



敬老会



オープンカフェ (ハロウィン)

看護部門

・看取り対応 22名

・週2回の嘱託医回診にて利用者の心身の安定を援助した。

・専門医の往診の際、スムーズな診察が受けられるよう、利用者の身体状況を考慮し対応、診察の際はプライバシーの尊重に配慮し、適切な治療が受けられるよう援助した。

・感染症予防対策

インフルエンザ予防接種 平成29年10月20日 利用者86名
職員63名 実施

インフルエンザ 3名 感染拡大なし

肺炎球菌ワクチン 利用者7名実施

・健康診断

利用者入所時の健康診断 25名

施設の健康診断 平成29年8月21日 利用者86名
職員73名 実施

・胃ろうチューブ交換 延人数4名
延日数4日

・全職員を対象として、11月に感染症予防対策強化の為の勉強会を実施した。今年度の勉強会では資料の他にパワーポイント、手洗い・嘔吐物処理のDVDを活用した。作成したものを修正し、今後も活用できるものにしていきたい。


・利用者の嚥下状態を考慮し、各課と相談しながら食事形態を選定した。



・利用者の状態に合わせて内服しやすい形態への変更、服用方法や注意点について介護課への発信を行った。

・自立（自律）支援の援助として、水分摂取量、排泄状態を見直し、各課と協力し対応を行った。


栄 養 部 門

- ・納涼祭、敬老会をはじめとした行事において、多職種と連携し遂行することができた。
- ・年度初めは事故やヒヤリハットが多かった。小さなケアレスミスが大きな事故につながることを再認識し対応、注意喚起をしていきたい。
- ・オープンカフェは定着化することができた。利用者様からも喜んでいただいている為、継続して行っていきたい。
- ・デイサービスのセレクト食はデイサービス職員と話し合いを持ちながら、現在は毎朝利用者様に昼食2種類の中から1つをお選びいただき、安定して提供できている。

	行 事 名	メニュー	
4 月	ショートステイ オープンカフェ	いちごチョコフォンデュ 飲み物：コーヒー、紅茶、ミルクティー、レモンティー、アップル、リンゴジュース、オレンジジュース、レモンスカッシュから1種類を利用者自身が選択	
	ケアハウス ミニ喫茶	桜ケーキ、たこ焼き、葵きんつばとゆずまんじゅう	
	開園記念日	菜の花のちらし飯、天婦羅3種盛り(海老・椎茸・茄子)、桃のレアチーズケーキ風、清汁(かまぼこ、三つ葉)	
	郷土料理(徳島)	鳴ちゆるうどん、おでんぶ、クリミール	
5 月	ショートステイ オープンカフェ	柏餅風ムース 飲み物：コーヒー、紅茶、ミルクティー、レモンティー、アップル、リンゴジュース、オレンジジュース、レモンスカッシュから1種類を利用者自身が選択	
	ケアハウス ミニ喫茶	柏餅、抹茶蒸しパン、肉まん	
	こどもの日	チキンライス、ケチャップハンバーグ、エビフライ、ポテトサラダ、そら豆ミルクプリン・メロン添え、コンソメスープ	
	母の日	生姜ご飯、鶏照り焼き、温野菜サラダ、ストロベリーヨーグルト、味噌汁(7才・万能ねぎ)	
6 月	ショートステイ オープンカフェ	紫陽花あんこ玉、てるてる坊主クレープ 飲み物：コーヒー、紅茶、ミルクティー、レモンティー、アップル、リンゴジュース、オレンジジュース、レモンスカッシュから1種類を利用者自身が選択	
	ケアハウス ミニ喫茶	チョコバナナクレープ、ところてん、京菊とかりんとうまんじゅう	
	父の日	炭火焼鳥井、ところてん三杯酢、果物(キウイ・黄桃)、会津風こづゆ	
	郷土料理(宮崎県)	チキン南蛮、煮しめ、ポチプラス、味噌汁(モヤシ・ミツバ)	

	行 事 名	メ ニ ュ ー
7 月	ケアハウス ミニ喫茶	クワックサント、ダブルチーズのスコット ひとくちやきいも饅頭とかるがも饅頭
	七夕	ちらし寿司、ポテトコ ロッケ、冬瓜カニあん かけ、胡瓜と茄子の生 姜和え、七夕2色ゼリ ー、清汁（そうめん、 みょうが） 
	納涼祭	焼そば、フランクフルト、枝豆、豚汁、スイカ、鶏の唐揚げ、かき 氷、フライドポテト
8 月	ショートステイ オープンカフェ	かき氷、わたあめ 飲み物：コーヒー、紅茶、ミルクティー、レモンティー、アップル、 リンゴジュース、オレンジジュース、レモンスカッシュ、アイスコ ーヒーから1種類を利用者自身が選択
	ケアハウス ミニ喫茶	ムースシュー、たこ焼き、横綱饅頭と牛乳饅頭
	郷土料理（大阪府）	かやくごはん、サバの醤油煮、ほうれん草の和風和え、果物（オレ ンジ）、味噌汁（豆腐・シメジ）
9 月	ショートステイ オープンカフェ	さつま芋巾着(料理レクも兼ねて) 飲み物：コーヒー、紅茶、ミルクティー、レモンティー、アップル、 リンゴジュース、オレンジジュース、レモンスカッシュ、アイスコ ーヒーから1種類を利用者自身が選択
	ケアハウス ミニ喫茶	人形焼ともみじ饅頭、チョコバナナパフェ、煎餅盛り合わせ
	敬老会	お赤飯、カレーの照り焼き、天ぷら盛り合わせ、お煮しめ、茶碗蒸 し、いくらのおろし酢和え、季節の果物（メロン）、海老とアスパラ のテリーヌ、花ちらしレンコン、清汁（松茸、紅葉麩）
	郷土料理（鹿児島県）	鶏飯、秋野菜の炊き合わせ、鶏ガラスープ 

	行事名	メニュー
10月	ショートステイ オープンカフェ	<p>ハロウィンムース(南瓜ムース)</p> <p>飲み物：コーヒー、紅茶、ミルクティー、レモンティー、アップル、リンゴジュース、オレンジジュース、レモンスカッシュから1種類を利用者自身が選択</p> 
	ケアハウス ミニ喫茶	肉まん、和風ホットケーキ、2種のドーナツ(レモン・チョコ)
	翔裕園の日	ビーンズローフ、きのこのマリネ、果物(柿)、コンソメスープ
	郷土料理 (北海道・青森県)	焼肉丼、おろし酢和え、けの汁
11月	ショートステイ オープンカフェ	<p>モンブランムース</p> <p>飲み物：コーヒー、紅茶、ミルクティー、レモンティー、アップル、リンゴジュース、オレンジジュース、レモンスカッシュから1種類を利用者自身が選択</p>
	ケアハウス ミニ喫茶	クロワッサンサンド、モンブラン、さつま芋饅頭と塩羊かん巻き
	郷土料理 (岩手県・秋田県)	かざりめし、鶏肉とふきの煮物、いものこ汁
12月	特養 ミニ喫茶	いちごケーキ
	ショートステイ オープンカフェ	<p>クリスマスツリー練切</p> <p>飲み物：コーヒー、紅茶、ミルクティー、レモンティー、アップル、リンゴジュース、オレンジジュース、レモンスカッシュ、シャンメリーから1種類を利用者自身が選択</p>
	ケアハウス ミニ喫茶	肉まん、ショコラケーキ、人形焼とゆずまんじゅう
	クリスマス	<p>エビピラフ、照り焼きチキン、クリーミーカニコロッケ、サーモンマリネ、タラモサラダ、苺ゼリー、クラムチャウダー風スープ</p> 

	行事名	メニュー
1月	特養 ミニ喫茶	抹茶ロールケーキ
	ショートステイ オープンカフェ	鬼さんホットケーキ 飲み物：コーヒー、紅茶、ミルクティー、レモンティー、アップル、リンゴジュース、オレンジジュース、レモンスカッシュから1種類を利用者自身が選択
	ケアハウス ミニ喫茶	梅餅ホットケーキ、一茶鼓まんじゅうとミニたい焼き、煎餅盛り合わせ
	おせち料理	お赤飯、赤魚粕漬け、お煮しめ、伊達巻、紅白かまぼこ、数の子、きんとん、昆布巻き、柚子なます、黒豆、果物（苺）、清汁（かまぼこ、三つ葉）
2月	特養 ミニ喫茶	チョコレートケーキ
	ショートステイ オープンカフェ	チョコフォンデュ 飲み物：コーヒー、紅茶、ミルクティー、レモンティー、アップル、リンゴジュース、オレンジジュース、レモンスカッシュから1種類を利用者自身が選択
	ケアハウス ミニ喫茶	たこ焼き、ショコラケーキ、パンダ饅頭とゆず饅頭
	節分	助六寿司、いわしハンバーグ、すみつかれ里芋とコンニャクの煮物、柚子ゼリー、つみれ汁
	郷土料理（沖縄県）	鶏肉の生姜焼き、クーブイリチー、カフィーニ、イナムドッチ
3月	特養 ミニ喫茶	桜カステラ
	ショートステイ オープンカフェ	桜カステラ 飲み物：コーヒー、紅茶、ミルクティー、レモンティー、アップル、リンゴジュース、オレンジジュース、レモンスカッシュから1種類を利用者自身が選択
	ケアハウス ミニ喫茶	クワッパンナド、抹茶きなこケーキ、小さい和菓子3点盛り
	ひなまつり	海鮮ちらし寿司、鶏長芋つくねあんかけ、ふきと筍の土佐煮、菜の花の白和え、苺、桜まんじゅう、清汁（帆立・万能ネギ） 
	郷土料理 （滋賀県・京都府）	しよいめし、サワラの山椒煮、モヤシとキュウリのゴマ酢和え、なす田楽、清汁（花魁・ミツバ）

平成 29 年 度
事 業 報 告 書
第 21 期

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

短 期 入 所 生 活 介 護
介 護 予 防 短 期 入 所 生 活 介 護

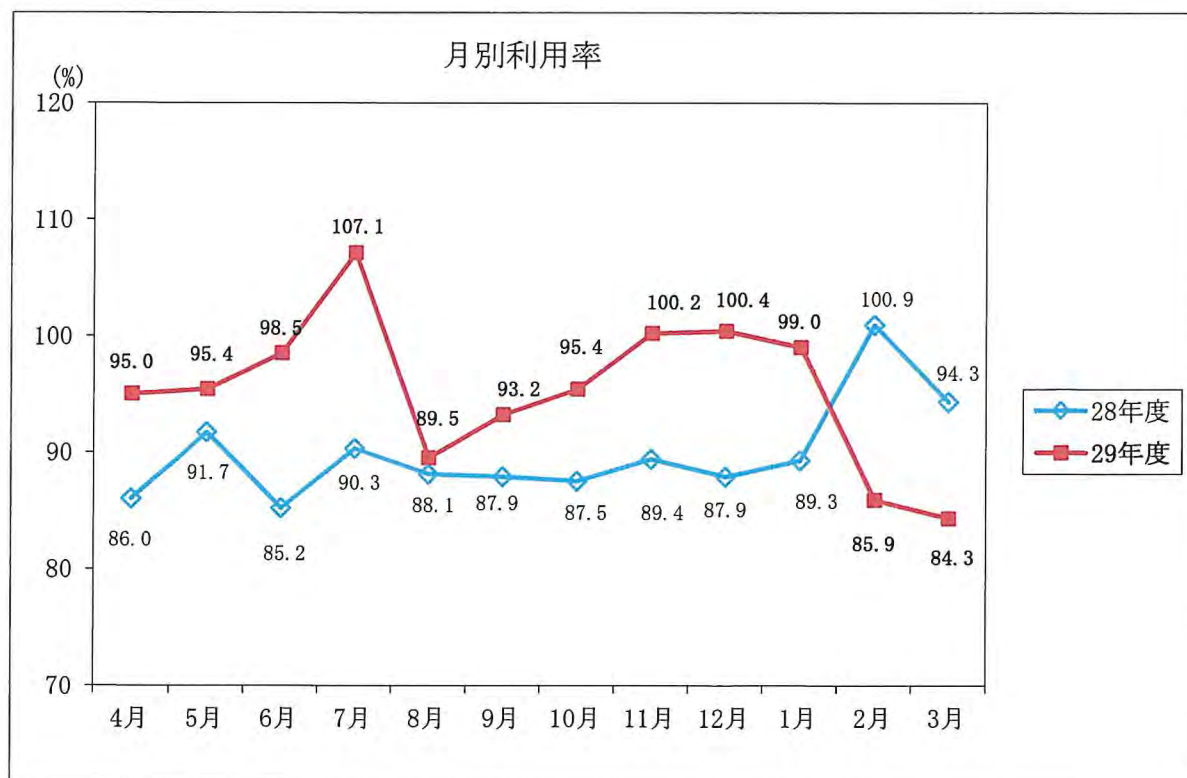
短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護

定員 16名 (1日当たり)

(1) 利用状況

定員16名

29年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実利用者数 (人)		41	39	38	40	39	37	38	46	42	42	38	42	482
延利用者数 (人)	目標	450	465	450	465	465	450	465	450	465	465	420	465	5475
	実績	456	473	473	531	444	422	473	481	498	491	385	418	5,545
利用率 (%)	28年度	86.0	91.7	85.2	90.3	88.1	87.9	87.5	89.4	87.9	89.3	100.9	94.3	89.9
	目標	93.8	93.8	93.8	93.8	93.8	93.8	93.8	93.8	93.8	93.8	93.8	93.8	93.8
	実績	95.0	95.4	98.5	107.1	89.5	93.2	95.4	100.2	100.4	99.0	85.9	84.3	94.9
1日平均利用者数(人)		15.2	15.3	15.8	17.1	14.1	14.1	15.3	16.0	16.1	15.8	13.8	13.5	15.2
内訳 (実人数)	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	要介護1	8	5	4	8	7	10	9	10	10	11	8	10	100
	要介護2	9	10	9	10	14	10	11	13	10	11	11	11	129
	要介護3	13	13	12	10	7	8	9	12	10	9	8	10	121
	要介護4	7	5	8	8	7	4	5	7	7	7	7	7	79
	要介護5	4	6	5	4	4	4	4	4	4	5	4	4	52
平均介護度		2.8	2.9	3.0	2.8	2.7	2.4	2.6	2.6	2.7	2.6	2.7	2.6	2.7



・目標利用率93.8%に掲げ、94.9%を達成することができた。ロングショートに偏った予約調整を改め、特に短期の定期利用者の獲得に力を入れたことが利用率安定に働いた。

・居宅介護支援事業所との緊密な連携については町内では行えていた。近隣市町村の居宅介護支援事業所との連携については不十分であるため、営業を含め顔の見える関係構築が必要である。

・余暇活動の提供により、楽しく繰り返し利用する施設づくりについては、音楽療法やオープンカフェの定期開催、季節ごとの外出行事の開催は提供できた。これにより、利用者の予約も増えた。継続取り組みとし、楽しみを創出し続ける。

・緊急ショート受け入れ、及び困難ケースのショートステイ受け入れを実施できたことで、地域住民、ケアマネージャーなどとの信頼も得られた。

・特養の入所相談からのロングショート利用を随時行った結果。特養と一体化で99.0%以上の利用率も達成できた。

(2) 利用実人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
阿見町		38	36	34	37	36	34	34	42	40	39	36	40	446
町外	土浦市	1	1	2	2	1	1	2	2	1	1	1	1	16
	つくば市	1	1	1										3
	富岡市	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	11
	千曲市					1	1	1	1	1	1			6

(3) 自費利用、阿見町生活管理指導短期宿泊事業利用者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
自費利用		4	6	6	6	3	3	3	5	6	6		2	50
阿見町生活管理 指導短期宿泊事業	自立													0
	超過	1	2	2	1		1	1	1		1	1		11

平成 29 年 度
事 業 報 告 書

第 21 期

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

通 所 介 護

介 護 予 防 通 所 介 護

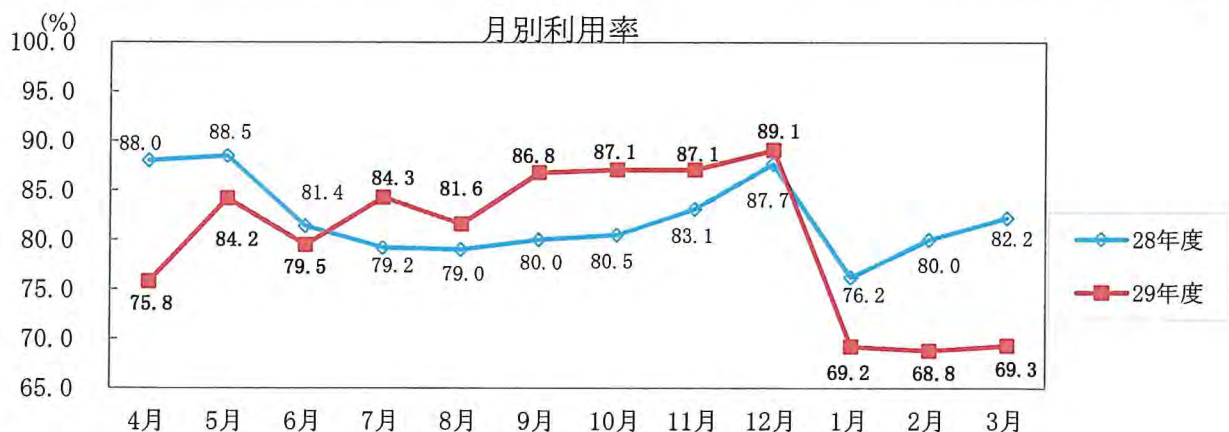
通所介護・介護予防通所介護

平成30年3月31日現在

1. 月別利用実績

1月～定員30名

29年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数(日)		26	27	26	26	27	26	26	26	26	24	24	27	311
延利用者数 (人)	目標	563	608	585	585	608	585	585	585	585	540	540	608	6,977
	実績	493	568	517	548	551	564	566	566	579	498	495	561	6,506
利用率 (%)	目標	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90
	実績	75.8	84.2	79.5	84.3	81.6	86.8	87.1	87.1	89.1	69.2	68.8	69.3	83.7
1日平均利用者数(人)		19.0	21.0	19.9	21.1	20.4	21.7	21.8	21.8	22.3	20.8	20.6	20.8	20.9
内訳 (実人数)	要支援1	2	2	0	0	0	1	0	1	2	1	1	1	11
	要支援2	0	0	1	1	2	2	2	2	2	1	1	1	15
	要介護1	19	22	22	24	23	21	25	26	25	27	27	33	294
	要介護2	13	14	11	12	14	17	15	14	14	14	16	16	170
	要介護3	16	14	16	14	13	13	15	16	14	14	14	13	172
	要介護4	7	8	8	7	6	4	5	5	6	5	5	5	71
	要介護5	2	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	39
平均介護度		2.2	2.2	2.3	2.2	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.0	2.1



事業報告

- ・慰問については毎月の実施とはいかなかったが、昨年度に比べ定期的に開催する事が出来た。依頼をしても既に予定が合わずスムーズに出来なかった。イベントでの追加利用を図ったが、なかなか思うように追加が取れなかった。ご利用者様のニーズと企画がかみ合っていない可能性も考えられる為、今後とも要検討していく。
- ・行事予定を早めに作成する為、ミニスタッフ会議として行事等の検討をし月中には行事予定が出来上がっている状態にしているが、営業目的の外出があまりできておらず配布が遅れる月もあった。また、ただ配布するだけとなってしまう、ケアマネに対し追加利用のアピールとはなっていない。
- ・実績配布のほか新規居宅への営業も実施したが、コンスタントに営業が出来ていなかった。今後は計画的に営業へ出れるようにしていく。
- ・見学会についてはケアマネのニーズが少なく年1回の開催となってしまった。時期等も検討しケアマネが興味のある内容について検討していたが数名のみの参加であった。今後は勉強会等へシフトする事も検討する。
- ・既存ケアマネとの信頼関係は築けていたと感じるが、相談員が変わり、新たに信頼関係を築き上げると共に、前任相談員が築いた関係性を継続していけるよう努めていく。
- ・セレクト食についてはご利用者、ご家族共に周知され選ぶ楽しみが増えた。今後も食の充実を図り楽しみを作っていく。料理レクは11月に中庭のさつまいもを使い実施。ご利用者に喜んで頂けた。

2. 利用者実人数

利用実人数 77名

定員 1日当たり 25名 (4月～12月)

30名 (1月～ 3月)

3. 年齢別利用者実人数集計表

(単位：人)

		要支援		要 介 護					計
		1	2	1	2	3	4	5	
64歳以下	男性								0
	女性								0
65歳 ～ 69歳	男性			1					1
	女性			1					1
70歳 ～ 74歳	男性			1					1
	女性			1					1
75歳 ～ 79歳	男性		1	3	1				5
	女性			2	1	1	1	1	6
80歳 ～ 84歳	男性	1		4	2		1	1	9
	女性			6		2	1		9
85歳 ～ 89歳	男性	1		4	4	1	1		11
	女性			4	4	6			14
90歳 ～ 94歳	男性					1			1
	女性		1	2	4	2		1	10
95歳以上	男性		1	1					2
	女性			1		2	2	1	6
合 計	男性	2	2	14	7	2	2	1	30
	女性	0	1	17	9	13	4	3	47
	合計	2	3	31	16	15	6	4	77

	平均年齢
男 性	86.5歳
女 性	83.1歳
全 体	84.4歳

年間行事実施状況

月 日	行 事 名	内 容
平成29年 4/5, 6, 8, 10	桜ドライブ	桜を鑑賞し、季節を味わって頂く。
4月21日	外食&チューリップドライブ	外食を兼ねてドライブに行き気分転換を味わって頂く。
4/26, 28, 29, 5/1	外食（一幸）	普段と違った雰囲気ですごす時間を楽しんで頂く。
5/15, 16, 17, 19, 20	バラ園ドライブ	バラを見て季節感を味わい、お茶を楽しむ。
5/22, 23, 26	喫茶（デニーズ）	普段と違った雰囲気でおやつを楽しむ。
5/8～13	母の日	女性利用者様にカーネーションを贈呈し日頃の感謝を伝える。
6/12～17	父の日	男性利用者様にプレゼントとカードを贈呈し日頃の感謝を伝える。
6/19, 21, 23, 24	外食（ゆきむら）	普段と違った雰囲気ですごす時間を楽しんで頂く。
7月12日	大衆演劇	大衆演劇を鑑賞し、気分転換をして頂く。
7/24, 25	ミニ納涼祭	縁日やかき氷・綿あめを食べ楽しいひと時を過ごして頂く。
8/1～3	喫茶（カルケット）	普段と違った雰囲気でおやつを楽しむ。
9/11～16	敬老会	日頃の感謝を込めて、表彰者含め全利用者に記念品を贈呈する。
9/4～6	外食（はま寿司）	普段と違った雰囲気ですごす時間を楽しんで頂く。
10/17～21	公園散歩	ドライブを兼ね、公園に散歩に出かける。
11/13, 15, 16, 17, 18	紅葉ドライブ	公園にて紅葉を楽しみ、季節感を味わって頂く。
11月2日	料理レク	中庭で採れたサツマイモを使って料理レクを行う。
11月24日	クリスマスリース作り	クリスマスリースを作り、クリスマス気分を味わって頂く。
12月25日	クリスマス&忘年会	一年の感謝の気持ちを伝える。
平成30年 1/4～10	初詣ドライブ	初詣を通し、季節感を味わって頂く。
1月24日	詰め放題	詰め放題イベントにて他者との交流を図る。
2/13～15	外食（ココス）	普段と違った雰囲気ですごす時間を楽しんで頂く。

3月28日	いちご摘み	気分転換を図るとともに、季節感を味わって頂く。
12月26日	しめ縄作り	しめなわを作り季節感を味わい、自宅でも楽しんで頂く。
3月30日	感謝祭	今年度最後のイベントとして感謝の気持ちを伝える。



バラ園ドライブ



大衆演劇鑑賞

年間慰問実施状況

月 日	慰問団体名	内 容
平成29年 4月22日	オカリナ演奏	オカリナの演奏を鑑賞し、気分転換をして頂く。
4月24日	フラダンス	フラダンスを鑑賞し、気分転換をして頂く。
5月24日	佐保苑会	舞踊を鑑賞し、気分転換を図る。
8月21日	彩苑会	舞踊を鑑賞し、気分転換を図る。
10月27日	あおぞら保育園	園児の踊りやふれあいを通じ、世代間交流を図る。
10月31日	シルバー連合会	舞踊、詩吟、ガマの油売り等を鑑賞し、楽しんで頂く。



あおぞら保育園



フラダンス

平成 29 年 度
事 業 報 告 書
第 21 期

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

居宅介護支援事業所

居宅介護支援事業所

1. 居宅サービス計画作成数

平成30年3月31日現在

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
目標数(件)		76	76	76	76	76	76	76	76	76	76	76	76	912	76
29年度 作成 件数 (件)	要支援1	6	6	5	5	4	4	4	4	3	3	3	4	51	4.3
	要支援2	9	9	9	9	9	10	11	11	11	8	8	8	112	9.3
	要介護1	25	29	27	26	27	26	29	27	30	33	34	38	351	29.3
	要介護2	16	16	17	18	22	18	16	17	14	17	15	17	203	16.9
	要介護3	13	10	10	9	9	9	8	12	11	9	9	7	116	9.7
	要介護4	6	5	5	5	4	5	6	6	6	6	5	5	64	5.3
	要介護5	3	2	2	2	1	2	2	1	2	2	2	2	23	1.9
	事業対象者	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	0.8
計		78	77	76	75	77	75	77	79	78	79	77	82	930	77.5
平均介護度		1.7	1.6	1.6	1.6	1.5	1.6	1.5	1.6	1.6	1.6	1.6	1.5		1.6

※事業対象者…基本チェックリストによる判定で要介護・要支援となるリスクが高いと判定された高齢者

2. 要介護度別サービス計画作成数

介護度	要支援		要介護					事業 対象
	1	2	1	2	3	4	5	
件数(件)	51	112	351	203	116	64	23	10

3. 契約数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規契約	1	1	0	2	2	2	6	3	2	3	6	5	33
新規委託 (要支援)	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	2	6
入院	2	1	6	4	4	5	2	5	7	10	5	2	53
廃止(死亡)	1	0	0	0	1	2	1	0	0	1	2	1	9
廃止(施設)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	0	4
廃止 (長期入院)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	4
廃止(転居)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2

○お客様のニーズへの対応

インテークより速やかにアセスメントを実施。コミュニケーションを図りながら、共感、受容によるお客様のニーズ把握に努めた。アセスメントの結果から、複数のサービスを提案し、お客様主体のサービスに努めた。

○安心できる在宅の暮らしの実現

適宜相談を実施。状況内容によっては、自宅への直接訪問による状況確認をし、必要なプランを提供した。

終末期への支援として、お客様の状況立場に立った支援をし、今後も医療との連携強化を行っていく。

支援の中で不足していると思われるサービスについては、お客様が安心した在宅生活が営めるよう、今後も行政や地域包括支援センター等関係機関への働きかけを心がけ業務を遂行していく。

○サービスの質の向上

月1回の事業所内ミーティングを実施し、各介護支援専門員が担当するケースをそれぞれが把握、アドバイス、情報交換を行った。

介護支援専門員更新研修、その他主任介護支援専門員更新研修申込み要件としての職能団体が実施する研修へ参加した。

○その他

◇医療との連携強化として、近隣病院への挨拶回りを年4回に分けて実施。

東京医科大学茨城医療センター
茨城県立医療大学付属病院
湯原病院
土浦協同病院
国立病院機構霞ヶ浦医療センター
県南病院
美浦中央病院
宮本病院
筑波学園病院
牛久愛和総合病院
つくばセントラル病院

◇事業所のアピールと必要な情報を提供する目的として情報誌発行。

4月	事業所の営業日、時間、連絡先
	介護職員処遇改善加算とは
7月	負担割合証、負担限度額認定証の提示について
9月	介護保険（福祉用具貸与<認知症老人徘徊感知機器>）について
12月	地域ふれあいリフレッシュミーティングの様様

◇認定調査の委託実施

委託元 保険者	大阪府羽曳野市、千葉県柏市、熊本市、長野県千曲市、土浦市、新潟県柏崎市、三鷹市、古河市、福岡県北九州市
実施先	町内有料老人ホーム7件、併設ケアハウス1件、在宅1件

◇地域ふれあいリフレッシュミーティングの開催（2回）

日時	6月27日（火）13：00～15：00
内容	①介護サービス勉強会 「福祉用具に触れてみよう」 歩行器とシルバーカーの違い、杖といった『歩行』に関する ことを中心に話を聴く。 ②ティータイム 交流会、実際に提供しているおやつの試食 ③施設見学
参加者	22名 (男性6、女性16) (60歳代5、70歳代11、80歳代3、N.A3) (介護経験有8、介護経験無9、N.A5)
日時	11月30日（木）13：00～15：00
内容	①介護サービス勉強会 「福祉用具と住宅改修」 福祉用具の体験展示車両を用いた説明 ②施設見学 ③ティータイム 交流会、実際に提供しているおやつの試食
参加者	18名 (男性3、女性15) (50歳代1、60歳代2、70歳代12、80歳代3) (介護経験有10、介護経験無6、N.A2)



試食



デイサービス見学



福祉用具体験



平成 29 年 度
事 業 報 告 書
第 21 期

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

ケアハウス

ケアハウス

平成30年3月31日現在

1. 定員及び現在員

定員15名 現在員 14名（男性 3名 女性 11名）

2. 利用状況

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
		延入居者数 (人)	目標	450	465	450	465	465	450	465	450	465	465	420
実績	396		421	427	442	434	432	465	446	396	426	369	434	5,088
入所率 (%)	目標	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
	実績	88.0	90.5	94.9	95.1	93.3	96.0	100.0	99.1	85.2	91.6	87.9	93.3	92.9

事業報告

・空室が出来ても直ぐに入居出来る体制を整える為に、常時各事業所や役場等にパンフレット等を定期的に配布をする必要があるが、毎月の営業活動が行えていない事もあった。来期より月の行事計画に営業日の予定を組み込むようにする。

・ネットでのケアハウスの検索により問い合わせをされた方が増えているのでHPの居室の空き情報やイベント情報を更新して行く必要があるが、スタッフブログ等滞ってしまった。今後はイベント時以外でも一言情報などHPのアップがルーティン化するようにする。

・朝の体操の参加の様子や本人または他の入居者から健康状態の把握に努め、体調不良者がいた時にはバイタル確認をして速やかに家族に連絡をして情報共有を図り、必要時には病院受診を促す等行う事が出来た。今後も連絡を密にして家族の協力を頂きながら体調管理に留意する。

・入居者の高齢化に伴い、以前より買物外出や外出イベントの参加者が減り、2～3人の時もある。施設内での行事を積極的に増やしたり、施設周辺の散歩等、ソフトに体を動かすイベントを計画して行く。

・阿見翔裕園マップを作成し、外出行事で出かけた箇所の写真をマップ内に掲示した。今後は、入居者の外出、散歩等に活かせるような施設周辺の近隣のマップを作成していきたい。

3. 年齢状況

年齢	性別	
	男性	女性
75		1
80	1	
85		
86		1
87		2
88	1	
89		2
90		1
91		
92		1
93	1	2
94		1
計	3	11

最高年齢者

男性 93歳 女性 94歳

最低年齢者

男性 81歳 女性 76歳

平均年齢

男性 87.3歳 女性 88.7歳

総平均年齢

88.4歳

4. 入居期間別人数

年数	人数
1年未満	2
1年以上2年未満	2
2年以上3年未満	1
3年以上4年未満	
4年以上5年未満	3
5年以上6年未満	2
6年以上7年未満	
7年以上8年未満	1
8年以上9年未満	2
9年以上10年未満	1

平均入居期間

男性 3年9ヶ月

女性 4年8ヶ月

合計 4年5ヶ月

5. 入退居状況

(単位：人)

	H29. 4. 1 現在員	入居	入居理由	入居前状況	退居	退居理由	H30. 3. 31 現在員
阿見町	5	1	独居生活に不安	独居	2	長期入院	4
牛久市	1						1
土浦市	4	3	・他施設に不満 ・独居生活に不安 ・家族との折り合いが悪い	・独居 ・家族と同居	2	・長期入院 ・他施設へ転居	5
つくば市	1						1
高萩市	1						1
岸和田市 (大阪府)	1						1
東京都 (葛飾区)	1						1
計	14	4			4		14

6. 階層別

階層	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
収入(万円)	150 以下	151～ 160	161～ 170	171～ 180	181～ 190	191～ 200	201～ 210	211～ 220	221～ 230	231～ 240	241～ 250
人数(人)	3	1	3	4	1	1			1		

7. 要介護認定者と介護保険サービス等利用状況

(単位：人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3
2	2	7		

(単位：人)

訪問介護	9
通所介護	4

8. 送迎利用状況

(単位：人)

送迎先	利用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
買物外出 (毎週木曜日)		12	16	22	17	21	15	14	23	16	16	17	24	213
外出 (外食ツアー・ドライブ等)		3	0	5	0	0	3	3	0	0	4	0	3	21
病院		10	7	7	5	6	5	10	10	5	6	5	5	81
その他個人外出		3	2	2	1	2	1	1	1	1	3	2	1	20

9. 問い合わせ・見学件数

内容	件数
問い合わせ	14
見学	13

10. その他活動報告

5分間体操	毎朝
頭の体操(10分程度)	毎日
コグニサイズ体操	月2回 日曜日
買い物外出	毎週木曜日
華道サークル	月1回
入居者懇談会	月1回
カラオケサークル	第1日曜日
遊ビリテーション	第3日曜日
売店	第4火曜日
ミニ喫茶	第1木曜日
移動美容室	隔月第3火曜日
音楽クラブ	隔月
外食ツアー	隔月

年間行事実施状況

月 日	行 事 名	内 容
平成29年 4月6日	お花見	風が強く桜も3分咲き程度であったが池の畔の鴨を眺めたり子供連れの様子を見て楽しんでいた。
6月6日	バラ園ドライブ	早生種のバラが散ってしまっていたが、四季咲きバラが手に取って見られ、芝生の東屋で休憩をしてのんびり出来て喜ばれた。
6月8日	外食ツアー	今回の外食ツアーは牛久の割烹料理しみずに行ってきた。皆さんからは魚の鮮度が良くないとの事だったが、店員さんの対応が丁寧だったとの事で喜ばれていた。
7月20日	お弁当食事会	今年から外食ツアーに参加されない方にも何時もと違った食事を楽しんで頂く為、お弁当の日を設けるようになった。皆さんより「たまには外のご飯が食べられて良かった。」との話がある。
7月23日	納涼祭	今年の納涼祭は天候が悪く、施設内での催しになった。狭くて蒸し暑かったが、太鼓の演奏などがまじかに見られて迫力があつた。との話があつた。
8月27日	バーベキュー	事前の準備が出来ていたので材料の下拵えや配膳がスムーズに行えた。入居者の皆さんより「大きなエビが食べられて良かった。たまにこんな食事出来るのが楽しみ。」と話されていた。
9月10日	敬老会	今年は米寿の表彰の方が1名いて家族と共に祝えた。慰問のギターアンサンブルに合わせて懐かしい歌が歌えて良かった。との話があつた。
9月21日	外食ツアー	今回は和食レストランの『すぎのや』で食事を行った。皆さんから「職員さんと話をしながら久しぶりに楽しい食事が出来た。」との話があつた。
9月28日	お弁当食事会	今回もほっともつとお弁当を購入。頼まれた方より「月1回ではなく、毎週でもいい。やっぱり美味しいね。」等との話ある。
10月19日	お弁当食事会	今回の食事もほっともつと。毎月、チラシが変わりお勧めがあるが、揚げ物が多いので好き嫌いが分かれる。揚げ物が少ない『幕の内弁当』が好まれる。
10月26日	ドライブ・外食ツアー	コスモドライブを兼ねて外食ツアーで『あたりや食堂』に行ってきた。台風の影響でコスモスは倒れており全滅だったが、トレセンから牛久大仏の方面にドライブをして秋の風景を楽しんで頂いた。
11月9日	芋掘り	今年も中庭でサツマイモを植えて皆さんと一緒に収穫を行った。長雨の影響か、少し水っぽい様子だったので陰干しを行う。皆さんから「何にして食べるの？楽しみ。」との話がある。
12月24日	料理レク	先月、収穫をしたサツマイモを使い、収穫祭として大学イモを料理サークルで作った。参加した方から「私達は一年一年が大切だから、来年も出来たら良いわね？」との話がある。
平成30年 1月25日	外食ツアー	今年最初の外食ツアーは皆さんからのリクエストで中華料理で『福祿寿』に決まった。2名の方から「ビール頼んでいい？」との事で食事を楽しんでいた。
2月1日	節分・豆まき	ケアハウスの食堂に皆さんに集まって頂き、節分の豆撒きを行う。皆さんから「鬼さんが可哀そうだからおもいきりぶつけられないね？」と話があつたので「ドンドン投げて下さい。」と話をして楽しんで頂いた。
3月22日	外食ツアー	今年は事前に花見の計画で参加者を募ったが誰も参加されず、今回の外食ツアーで若栗公園や牛久大仏まで回ったが、時期が早く、桜が見られなかった。



外食ツアー



芋掘り



節分